

団体名：慶應義塾大学 和田研究会



団体概要

団体概要	サステナブルなキャンパスライフの実現に向けて主に <u>5つの活動</u> に取り組んでいます。湘南藤沢キャンパスを実践の場とし課題の背景・原因を分析、関係者の合意形成を経て、解決策を実装していきます。		
メンバー構成	慶應義塾大学SFCの学生約20名(1～4年)		
設立年	2024年4月～	活動エリア	慶應SFCキャンパス

①資源循環

取組: 金属製ゴミステーションの導入

背景: SFCで排出される廃棄物の再利用率は低下傾向であり、他キャンパスと比較しても低水準。

目的: キャンパス内での分別率を高め、資源化を促進する。

効果: 分別率向上施策の結果、2024年度は各分別項目で大幅な分別率の改善が確認された。

展望: 次年度はボトルtoボトルの導入など、ごみ回収後の資源化にも取り組み予定。

~2024.2

①旧型ゴミ箱



2024.3(完全移行 2024.7)

②金属製ゴミステーションの導入



2024.10

③ごみ箱周りでの啓発活動



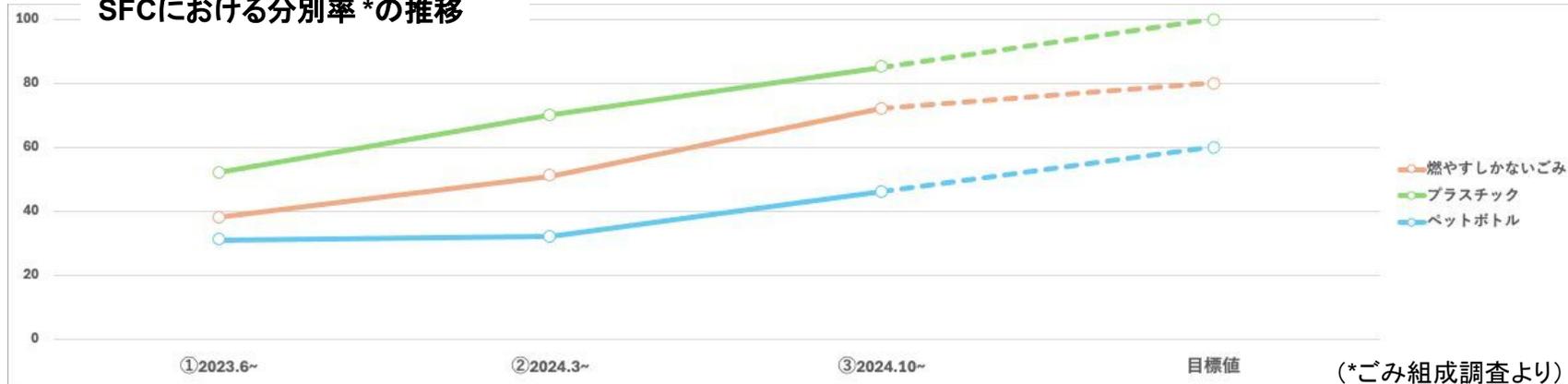
ポスター



分別辞典

(%)

SFCにおける分別率*の推移



② バイオマス

取組: 炭焼きによる炭素固定

背景: 大量産業廃棄物や管理不足による森林後退

目的: SFCの緑を持続的に管理する

Before



After



③ 農と地域

取組: キャンパス内農業の実施

背景: 土地が有効利用できていなかった

目的: 土地の有効利用 & バイオマス班との連携



↓ジャガイモ栽培
(3月上旬)



炭を畑に利用しています！



④省エネ

取組: 各教室へのポスターの設置
 背景: 空き教室などの無駄な電力の使用
 目的: キャンパス内の電力使用量削減
 展望: 太陽光パネルの設置 & 営農型農業の検討

SFCをより快適に過ごそう!

自習・オンライン授業・グループワーク・その他作業などに集中したいなら?

メディアセンターに行こう!

* 指定できる装置の数が物の利用可
 * 会議・グループワーク・声出し:
 ラウンジ(1F), MMLS(2F), グループ学習室A,B(2F/3F)
 フロアごとの詳細はQRコードから!

声出しのオンライン授業・面接や面談・軽食などを利用したいなら?

自習室 e14・o14・λ15に行こう!

みんなで集まるウォームシェア
 暖房を共有して無駄な電気を減らそう!

ウォームシェア(Warm Share)とは
 冬季など暖房利用でエネルギー消費が増える時期に
 みんなが様々な場所で個別に消費するのではなく
 特定の施設やスペースに集まることでエネルギーを効率よく利用する取り組み

和田研究会

COOL SHARE
 Share Space Save Energy
 みんなで集まって冷房をシェア!

学生用の自習スペース
 Designated study spaces

**ε14・o14・λ15
 メディアセンター**

You → SHARE

クールシェアとは
 みんなが1つの部屋に集まってエネルギーを
 節約する新しい省エネスタイルです

和田研究会

今だけ!
**メディアセンター利用で
 生協ポイントをプレゼント!**

〈付与までの流れ〉
 ①メディアセンターに入館後、1FカウンターでQRコードを読み取り簡単なフォームを送信
 ②退館時に同じQRコードを読み取り再びフォーム送信
 ③「ポイント付与通知メール」が届いたら生協購買部へGO!
 ⇒レジで通知メールと生協アプリのバーコードを提示!
 ⇒10ポイントをプレゼント!

ポイント付与の対象となるメディアセンター利用期間
12/16(月)
12/17(火)
12/18(水)

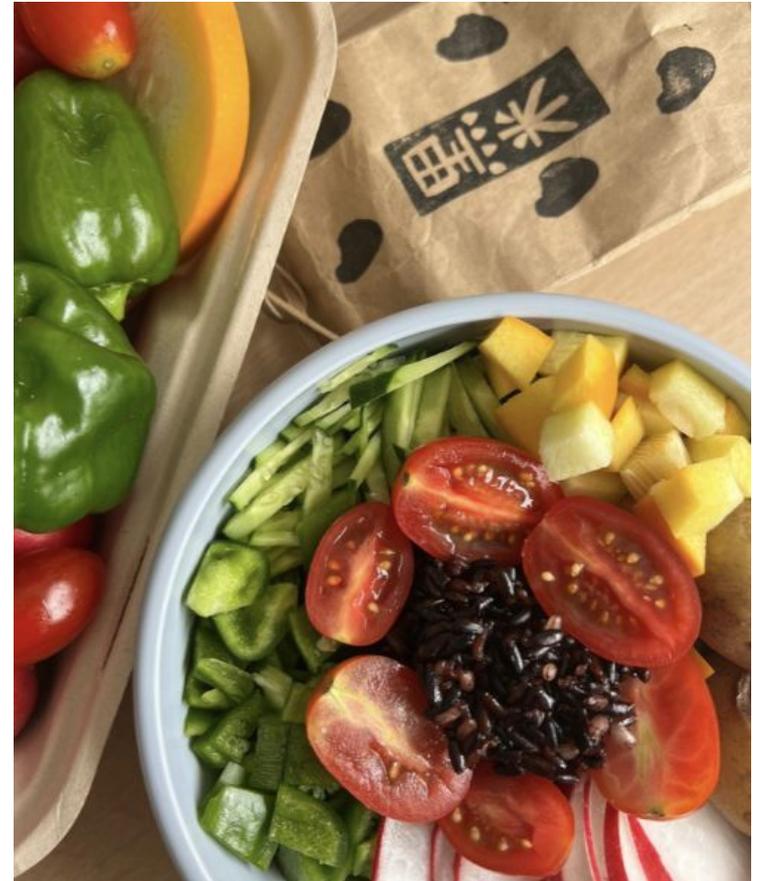
本取り組みはSFCでのウォームシェアを推進するために行っています
 ~ウォームシェアは~
 暖房や空調を単独利用せずにメディアセンターなどの大きな部屋に集まることでエネルギーを効率よく利用する取り組みです

注意事項
 ・1~5階の時間内で原則70分間の滞在で受取可能となります。
 (利用時間の途中退中はOK)
 ・ポイント付与は1日最大1回までです。
 ・付与通知は翌日以降に運営総務のメールアドレスより送付します。
 通知後、12/27まで受け取りが可能です。期限後の受け取りはできませんのでご注意ください。
 ・受付時間は、3,4階「授業時間中」+4階終了~17時
 (生協の閉店)までです。
 ・休館時間中は運送部からのため受付不可となります。
 ・確認メールの送信日~12/27(金)まで受付可能です。(期限厳守)
 ・報告内容に虚偽があった場合には、ポイント付与ができません。
 ・予算上限に達し次第終了します。

メディアセンターの過ごし方・お問い合わせ先は裏面へ!

⑤ベジリタ

取組: ベジタリアンメニューの販売
 リターナブル容器の利用促進
 背景: 学内にベジタリアンのメニューがない
 目的: 誰でも食べられる & 環境負荷のかからない
 食の選択肢の提供



ここがすごい、団体の特徴3つ

- ①キャンパスや地域の課題を見つけ、圧倒的な行動力で解決を目指す姿勢
- ②多様なバックグラウンドをもつメンバーから生まれる奇抜なアイデア
- ③チームの垣根を超えた連携(畑 ✕ バイオマス ✕ 省エネ etc,)

企業の皆さんと一緒にやりたいこと・メッセージ

キャンパス内外での取り組みをさらに促進していくために
お力添えいただけると幸いです 